

別紙 1

令和 3 年 11 月 2 日

舞鶴市議会議長 山本 治兵衛 様

市民文教委員会
委員長 鯛 慶 一

第 7 次舞鶴市総合計画・前期実行計画の点検評価結果について

第 7 次舞鶴市総合計画・前期実行計画の点検評価を実施しましたので、別紙により、その結果を報告します。

市民文教委員会における点検評価の結果
(委員会としての意見)

1 新たな地域コミュニティの形成促進

[第1編 第1章 第1節 第1項 2-①]

コロナ禍で事業の実施が困難な中、2つの地域での取組を支援していただいたことを評価する。

次年度も、ウィズコロナに対応した計画を立てていただくとともに、全市的な取組を進めるべく、市として積極的に地域の実情を把握しながら、取組事例等の広報に努められたい。

2 質の高い乳幼児教育の推進

[第1編 第1章 第3節 第1項 1-①]

令和2年度の事業を通して、前年度以上の保育士を確保できたことを評価するが、一方で、多くの離職者が発生したことなどにより、保育士不足の状況が続いている。

このため、引き続き保育士の数の確保に努めるとともに、質の向上につながる取組も進められたい。

3 質の高い教育環境づくりの推進

[第1編 第1章 第3節 第3項 2-②]

学校施設について、長寿命化計画に基づき、予算に応じて改修事業が進められていること及びGIGAスクール構想については、コロナ禍の中、端末の整備など、着実な取組ができたことを評価する。

今後、教員の指導力のさらなる向上など、誰ひとり取り残さない教育環境づくりを進められたい。

4 3R活動の推進

[第1編 第1章 第5節 第2項 1-①]

ごみの減量化に向けて基本計画を策定し、ごみ処理手数料の見直しを計画どおりに進められたことを評価する。

一方で、ごみを出さない生活スタイルを確立するための啓発が足りないと感じるので、最終的に「3R」につながるよう取り組まれたい。

5 効率的なごみの収集体制の構築

[第1編 第1章 第5節 第2項 1-②]

ペットボトルとプラスチック容器包装類の月2回収集など、ごみの排出機会の拡充に係る取組を評価する。

IOTを活用した拠点回収が終了したことについて、市民から好評を得ていた施策であることを考慮の上、効率的なごみの収集体制の構築につながる取組を進められたい。